

# お知らせ



国土交通省中国地方整備局  
山口河川国道事務所

同時資料提供  
山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ

## 国道2号長府駅前交差点 ピンポイント渋滞対策を実施します ～渋滞箇所をデータで特定し、ピンポイントでは正～

・国土交通省では、多様なデータを用いた分析等により、今ある道路の運用改善や小規模な改良によって道路の機能を最大限に発揮する「ピンポイント渋滞対策」を推進しています。  
・国道2号長府駅前交差点(下り線)におけるピンポイント渋滞対策として、右折レーンを延伸し、渋滞緩和を図ります。

### 1. 実施箇所

国道2号 長府駅前交差点(下り線)  
(山口県下関市長府地内)

### 2. 実施内容

中央分離帯の幅員を縮小し、  
右折レーンを延伸します。(30m→60m)

### 3. 工事実施期間

平成29年12月4日(月)から  
平成30年1月中旬まで(予定)  
※路上工事抑制期間を除く



### 【問い合わせ先】

- 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所  
(計画担当) 計画課長 児玉 総一郎(こだま そういちろう)  
(工事担当) 交通対策課長 大下 孝志(おおした たかし)  
電話番号 (0835)22-1819(計画課直通)

# 国道2号長府駅前交差点のピンポイント渋滞対策の概要

・主要渋滞箇所の長府駅前交差点（下り線）の右折レーンの滞留長を延伸します。（30m→60m）

## 速度低下の要因

下り線の右折車線の分流点において、右折車両が直進車線にはみ出すことにより、後続の直進車両による急ブレーキの発生件数が多く、速度低下を誘発しています。

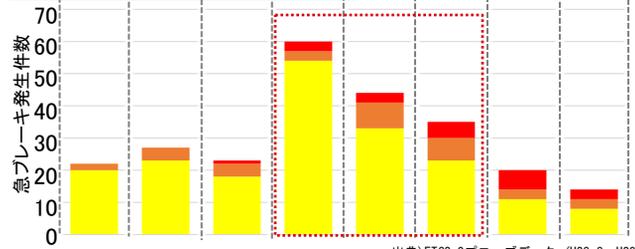
急ブレーキ分布（直進車両）



タピーク時に右折交通量が増加



急ブレーキの発生状況・地点速度分布

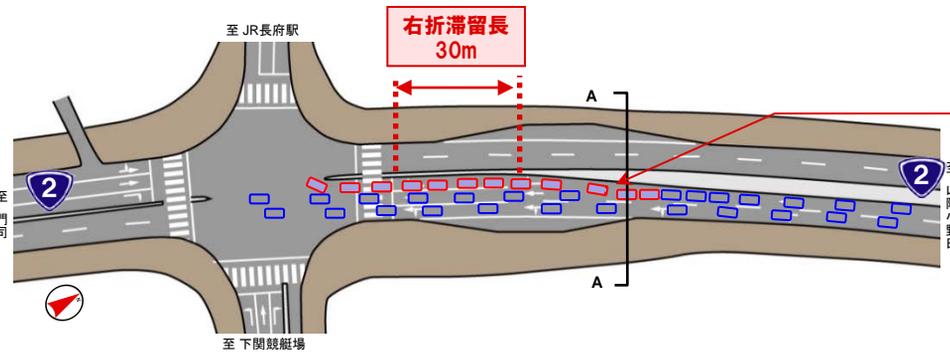


速度分布凡例

- 0~30km/h
- 30~40km/h
- 40km/h~

出典)ETC2.0プローブデータ (H28.8~H29.7(1年間) 平日 17~19時)  
注)長府駅前交差点を直進する車両のみ抽出、前後加速度-0.3G以下のデータを使用

## 現状

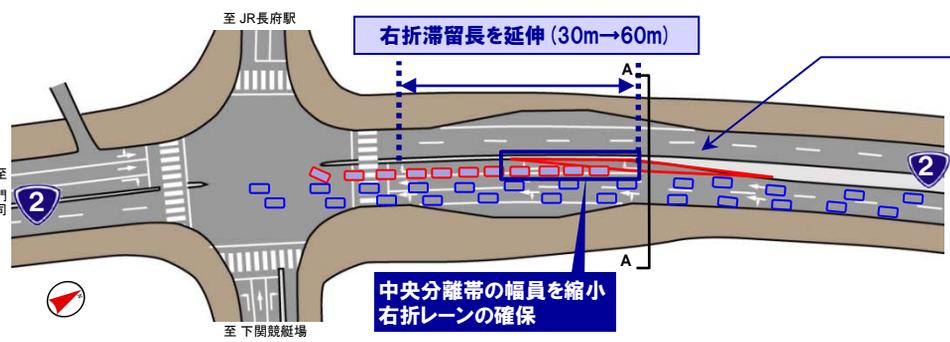


※H26.10.9(木) 交通実態調査結果を用いた交差点解析  
右折車両が直進車線にはみ出すことにより、後続車両の急ブレーキによる速度低下が発生

## 対策内容

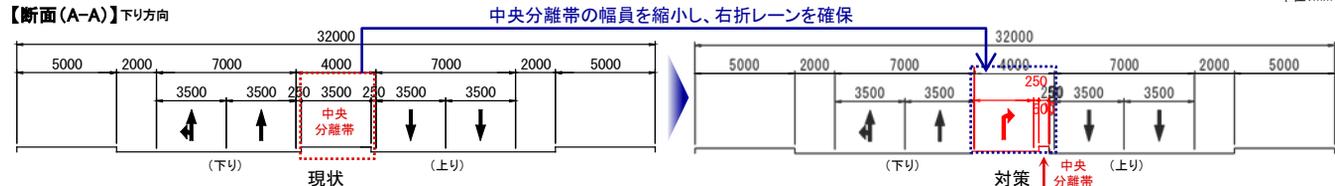
中央分離帯の幅員を縮小し、右折レーンの滞留長を(30m→60m)に延伸することで、渋滞緩和を図ります。

## 対策イメージ



右折滞留長が十分に確保され、右折車線への移行がスムーズになる

## 断面図



単位:mm